

# 香川県産小麦の収穫が始まりました！ (香川県産小麦プレスツアーのご案内)



香川県では、古くから温暖少雨の気候を生かして良質な小麦が栽培されており、現在、県オリジナル小麦「さぬきの夢」の作付面積は約2,400haとなっています。

また、令和6年播き(令和7年産)から新品種「さぬきの夢2023」の一般栽培を開始し、今秋から小麦粉の流通が本格的に始まります。

**この度、収穫が始まった「さぬきの夢2023」の現地ほ場で収穫作業や生産者取材いただけるプレスツアーを開催します。**

- 1 日 時 令和7年5月27日(火) 午前10時00分～11時00分
- 2 集合場所 収穫ほ場(※詳しくは、裏面を参照ください)
- 3 内 容
  - (1) 香川県産小麦「さぬきの夢」のご紹介
  - (2) 農事組合法人 <sup>ろくごう</sup>六郷による「さぬきの夢2023」に関する取材対応と収穫作業のデモンストレーション



小麦の収穫風景



小麦の原麦



(農)六郷のメンバー



うどん



そうめん



餃子など  
中華料理



どらやき、クッキー、  
ケーキなど和洋菓子



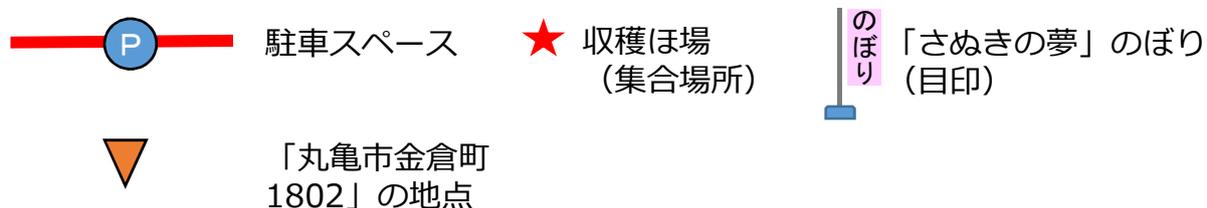
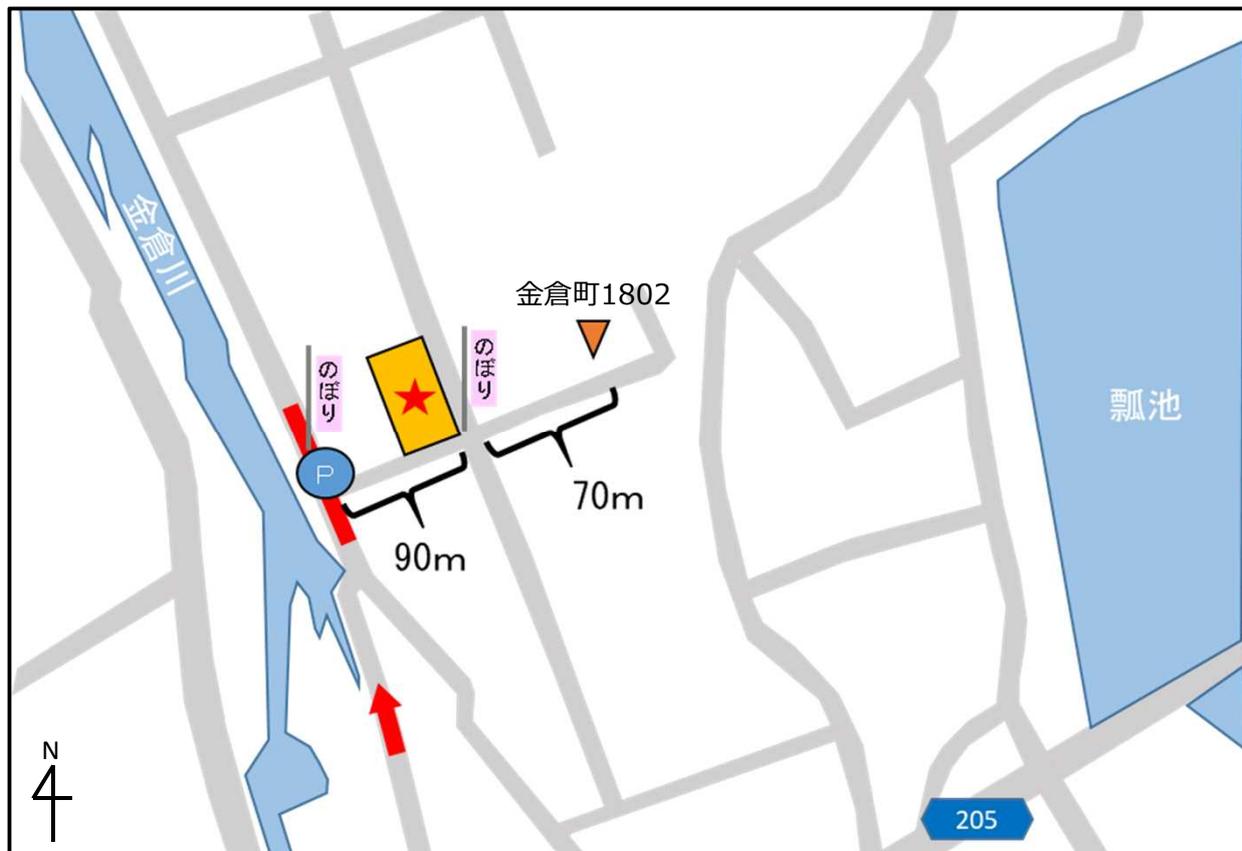
## ※取材に関するお願い

○取材いただける場合は、**5月26日(月)17時までに農業生産流通課までご連絡**いただきますようお願いいたします。

○雨天の場合は、中止になります。中止の場合、5月26日(月)15時に報道提供します。

## 集合場所：収穫ほ場

※「丸亀市金倉町1802」と検索いただくと、下のような検索地点周辺の地図が表示されます。



### 「さぬきの夢」の概要

「さぬきの夢」は、香川県農業試験場が、さぬきうどんのために開発した、香川県オリジナル小麦品種の総称です。「地元の小麦で、さぬきうどんをつくりたい、食べたい」といった 県内うどん業界や県民の熱い思いをうけて誕生しました。

現在では、うどん以外にも素麺やお菓子、お好み焼きなどさまざまな商品に利用されており、楽しみ方が広がっています。

- 栽培地域 : 香川県全域
- 栽培面積 : 2,426 ha (令和6年産)
- 小麦生産量 : 5,201 t (令和6年産)

